

山田美津代 議員

中学校給食の従来の方針 見直しを

問 同じ義務教育の小学校では、給食が行われているのだから中学校でも給食を受ける権利がある。近隣の実施校の様子を見学して来たが、生徒たちは「給食はとてもおいしくて大好き」と楽しんでいました。皆同じものをいただく、また作ってすぐ食べることが一番の栄養である。保護者も子どもたちも望む給食を早期に実現を。

安田教育長 食の重要性を感じているところまでは共通理解、だが弁当づくりは家庭力を取り戻す手段であり、目的はバランスの取れた人間の育成、弁当づくりの親と子の共同作業の中で失われがちな会話や人間的なふれあいができる。

公共交通の成功のために 町民の声を

問 試運転中の元気号は便数が少なく不便なため、限られた利用となっている。失敗しないために各大字で学生から主婦、高齢者の声を集約して使いよいものにしていく努力が必

要。町には優秀な人材が揃っているのだから、いろいろな声をまとめていく力が備わっている。しっかりと準備をして3回目の失敗をしないように。

平岡町長 法律に基づいて構成する法定協議会を設置する。沿線の区長に住民の意見を集約していただき、今後協議してまいります。イズミヤとの交通協議は近々ルート案について協議する予定。

介護保険料の値上げは断 念を

問 来年4月後期高齢者医療保険料は、平均8,000円程度上がる。そこへ介護保険料も値上げしたら、年金生活者は暮らしていけなくなる。第4期の事業計画案は過大に見積もっているのだから基金も全部保険料に返せば、月45円の値下げも可能。値上げを断念して住民の不安を取り除いてください。

平岡町長 3月議会では議決が得られず、平成21年度は据え置いたが、本年度中に来年度以降の保険料を適正に定めるため住民の声を聞く懇話会を開催したい。先の2ヶ年で5,700万円不足が生じる見込み。

八尾春雄 議員

非核平和都市宣言につ いて

問 11月21日戦没者追悼式で町長は非核平和都市宣言の取り組みをしたいと表明された。全町民的立場で「非戦の誓い」を行う行事に発展させてはどうか。また緑化フェア看板の横にこの宣言の看板を設置して、来町者にもアピールしてはどうか。

理事者 ご遺族に限らず、広く戦争が原因で亡くなった方への追悼行事と認識しており、名称についても「戦没者を追悼し平和を祈念する集い」との仮称も考えている。今後ご遺族とも協議したい。

公園内での犬の運動につ いて

問 癒し効果があるということ、犬の頭数が増えている。登録や注射は当然の前提として希望者や関係者でルールづくりし、公園内での犬の運動ができないだろうか。関係者の協議やその蓄積を経て、少しずつ実現に向けて取り組んでほしい。(東京都立川市国立昭和公園の10ルール

の紹介)

理事者 犬を飼っていない皆さんからも心配する声があるので、紹介されたルールも研究し可否を検討することにしたい。飼い主の理解と協力が欠かせない。

税金滞納の高止まり対策 について

問 平成17年度から20年度の税金滞納が毎年1億5,000万円から1億6,000万円に高止まっている。17年度分は3年かけて1億円回収し、町も努力しているが、納税困難家庭への一助として小学校卒業までの医療費無料化を求める。

理事者 低迷する経済状況の中で一時的な納税困難家庭が発生している。小学校卒業まで無料には9,000万円を要するため、県に制度充実を要望する。

その他の質問事項

- 地区計画町原案の公告縦覧を
- 県水値下げを町料金値下げに反映してほしい。